

あきた 市議会だより



「ワッショイ、ワッショイ」牛島本町通りで三皇祭の子ども曳山が行われました

No. 111

平成15年7月25日

発行／秋田市議会

編集／あきた市議会だより編集委員会

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

電話018(866)2233 F A X 018(865)7857

ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp>



「あきた市議会だより」は
再生紙を使用しています

市のごみ減量イメージキャラクター
エコアちゃん

新しい議長、副議長が決まりました	2 P
6月定例会の概要	3 P
可決したおもな議案	
秋田市・河辺町・雄和町合併協議会の設置	
意見書、請願・陳情の結果	
一般質問	4～6 P
委員会の委員を紹介します	7 P
各常任委員会の審査から	8 P

新しい 議長、副議長 が決まりました

4月27日の市議会議員選挙後、初めての臨時会が5月23日に開かれ、正・副議長の選挙や常任委員会および議会運営委員会の委員の選任等を行いました。

議長に 佐々木晃二氏



佐々木 晃二 議長
(秋水会)

平成3年から連続4期当選
これまでに厚生委員会委員長、決算特別委員会委員長等を歴任（50歳）

このたび、議員各位のご支援により議長の重責を担うことになりました。

厳しい社会経済情勢の中にあって、いま秋田市は市町合併問題を初め、まちづくりの推進や若年層の雇用の創出、さらには少子長寿社会への対応、財政の健全化など課題が山積しています。本市の総合計画に掲げる基本理念は「しあわせ実感 緑の健康文化都市」です。課題を一つ一つ解決し、基本理念に沿った、市民が幸せを実感できるような秋田市をめざし、意思決定機関としての役割や行政をチェックする機能を十分果たし、円滑な議会運営ができるよう議長として最大の努力をしてみたいです。ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

副議長に 安井 貞三氏



安井 貞三 副議長
(市民クラブ)

平成3年から連続4期当選
これまでに総務委員会委員長、企業・公社等の経営、財政に関する調査特別委員会委員長等を歴任（73歳）

このたび、改選後の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、副議長に就任いたしました。

低迷する経済情勢の中、国・県からの交付金や補助金の見直しなどにより、本市の財政状況は一段と厳しさを増すものと予測されます。また、河辺・雄和両町との合併問題や、中央街区の再開発、行政改革など取り組まなければならない課題が山積しています。

今後は議長の補佐役として、議会の円滑な運営と、議員各位の協力のもと、活力ある秋田市をめざして努力してまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどお願ひ申し上げます。

6月定例会の概要 6月13日～7月1日

6月定例会では、秋田市印鑑条例の一部を改正する件などの条例案5件を可決したほか、秋田市・河辺町・雄和町合併協議会の設置に関する件などの単行案15件、補正予算案3件、議員発議の意見書案2件を可決し、陳情1件を採択しました。また、5人の秋田市農業委員会委員を推薦しました。

おもな議案

秋田市・河辺町・雄和町合併協議会の設置

本市と河辺町および雄和町との合併に向けた協議を進めるため、合併協議会を設置し、新市の基本構想や建設計画を策定します。

条例

秋田市印鑑条例の一部改正



市民課横に設置された自動交付機
7月28日から稼働します

自動交付機で「あきた市民カード」を使用して住民票や印鑑登録証明書等を受け取ることができるようになります。自動交付機は、市民課、秋田駅の市民サービスセンターに設置され、土日、祝日も利用できます。また、「あきた市民カード」は市民課と支所で発行しています。

予算

妊産婦保健事業

前・後期2回が無料となっている現行の妊婦一般健康診査に、新たにNSTを含め5回の無料健診を追加します。
補正額 5千406万9千円

秋田駅東拠点地区土地区画整理事業

東口駅前広場の車道舗装、歩道舗装・融雪工事などによる経費を増額します。
補正額 1億4千200万円

契約案件

山王中学校の増改築等工事

秋田市立山王中学校では、16年度の完成をめざして増改築工事、電気設備工事、空調設備工事を行います。

旭北地区コミュニティセンター（仮称）の新築工事

15年度の完成をめざし、大町地区に旭北地区コミュニティセンター（仮称）の新築工事を行います。

秋田市農業委員会委員の推薦

加賀谷 正美氏
(市議会議員)

塚田 勇氏
(市議会議員)

近江 喜博氏
(市議会議員)

宇佐美 孝子氏
(新あきた農業協同組合)

鈴木 正子氏
(秋田市農業担い手協議会)

市町合併に関する調査特別委員会の設置

市町合併に関する調査特別委員会を設置しました。市の方針に関して調査します。

委員長 相原 政志
副委員長 長谷川 昭一

鎌田 修悦
菊地 達雄
猪股 竹作
芦田 晃敏
佐々木 勇進
石塚 秀博

意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、国会および関係行政庁に提出しました。

・税源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現に関する意見書
・ヤミ金融対策の強化に関する意見書

請願・陳情の結果について

採択
陳情 出資法の上限金利の引き下げ及びヤミ金融対策法（仮称）の制定に関する意見書の提出について（2項）

不採択
請願 米に対する国の責任を全面的に放棄する食糧法改正案の撤回に関する意見書の提出について

陳情 政党助成制度の廃止等に関する意見書の提出について

陳情 継続審査
清潔で公正・公平な国民奉仕を貫く公務員制度の確立に関する意見書の提出について

ほか、陳情4件

聞きました

議案以外の市政全般にわたり、
8人の議員が質問しました。

質問項目および主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

秋水会 荻原 守

◇市町合併◇第3次秋田市行政改革大綱
◇第10次秋田市総合計画◇中核市移行7年
目◇救急救命士による除細動器の使用

法定合併協議会の組織体制は

問 法定合併協議会の組織体制と協議内容は、どのようになる予定ですか。

答 法定合併協議会は、1市2町の長、助役および収入役、正副議長、それぞれの議会が推薦する議員とそれぞれの長が定めた学識経験者で組織したいと考えています。その下に協議会に提案する事項を事前に検討調整するための幹事会を設置するほか、施策分野ごとに各種行政制度の調整方針等を検討する専門部会を設置する考えです。また、協議は主に新市のまちづくりのあり方を定めた基本構想・建設計画と、各種行政制度の調整方針を集約した合併協定書について行う予定です。

救急救命士による医師の指示なし除細動の効果は

問 今年の4月から救急救命士が医師の指示なしで除細動器を使用するようになりましたが、どのような効果と課題があるのですか。

答 救急救命士による除細動は、これまで医師の指示が必要とされ、電話での交信におよそ2分間を要していましたが、指示なし除細動によりこれが短縮され、より迅速な除細動が行われ救命効果を上げています。さらなる救命率向上のためには、これにあわせ、早期の119番通報と救急隊到着までの心肺蘇生等の応急手当が是非とも必要であり、市民に対する一層の普及啓発が重要と認識しています。

市民クラブ 相場金二

◇市長の政治姿勢◇第10次秋田市総合計画
◇第5次秋田市総合都市計画◇水の安全対策と河川改修◇旧県農業試験場跡地の対応
◇市町合併◇選挙の管理執行◇当面する農業の諸課題

公人としての市長の倫理観は

問 近年、範であるべき公人による良識を欠く事件が多発していますが、市長はどのような倫理観を持って市政を運営しているのですか。

答 私は公人である前に一市民として備えるべき一般的常識をもって物事に当たれることを基本としており、市民の目線に立ち、問題意識を共有する、いわば普通の生活者としての視点を大切に考えています。加えて公人としては公正・公平を意識した高い倫理観と市政全般にわたるバランス感覚を持つとともに、市政の舵取り役としての責任感を忘れず市政運営に当たることが重要と考えています。

農畜産物の生産と供給の安全対策は

問 食品の偽装、不当表示等により、食の安全が脅かされていますが、農畜産物等の安全確保に、どう取り組んでいるのですか。

答 本市では、農畜産物などの生産情報の積極的な開示が重要であると認識し、県・市町村・JAグループ・生産者・流通関係者等が連携し、今年度から「秋田こめ通信簿」の導入を初め、ネギなどの野菜9品目となし、ぶどう、りんごについて17年度まで順次情報開示するほか、牛の個体情報に加え飼料などの情報も開示していきます。また、農家への農業の適正使用の啓発など、安全な市内産農畜産物の生産・供給体制の整備を図っていきます。

社会・市民連合 猪股竹作

◇働く条件整備における本市の役割◇安心して子供を育てるための条件整備◇市政に関する若い人たちの意見反映◇農業問題
◇秋田市建都400年記念事業等◇市町合併◇榎山コミュニティセンター改築の具体策◇SARS（重症急性呼吸器症候群）の対策◇秋田ソウル定期便の利用促進の補助等
◇秋田公立美術工芸短期大学附属高等学校の民間人登用◇中高層建築物に対する対策◇駅前から広小路の整備

榎山地区コミュニティセンター 改築の具体策は

問 榎山地区コミュニティセンターは、隣接する女性学習センターが11月に移転し、建物の耐用年数も迫っていますが、改築の具体策はどうなっているのですか。

答 榎山地区コミュニティセンターは、昭和34年に建設された旧南中学校の円形校舎を昭和53年に改修したもので、築後44年を経過し、老朽化が著しいことから将来的に改築等の整備が必要になると認識しています。具体的には、隣接する女性学習センターの拡充および改装などの案を含め、地域住民や利用団体等と協議していきます。



榎山地区コミュニティセンター



一般質問

市政について

竿燈まつりの 現行どおりの実施を

問 竿燈まつりを竿燈大通りで現行どおり実施できるよう県に要望を出していますが、早急に問題を解決すべきではありませんか。

答 今年度の竿燈まつり終了後には竿燈大通りでの秋田中央道路の工事が始まる予定ですが、工事の発注者である県からは、16、17年度は祭り期間中工事を中断し、現行どおり実施できるよう配慮するとの回答を得ています。また、工事完成後の現会場での実施については、関係機関の理解を得ているところですが、細部の調整を県等と協議し、祭りへの影響を最小限とするよう努めていきます。さらに、市長も知事と面談し、最大限の配慮をしてもらうよう確認しているところです。

フォーラム21 小林一夫

◇市町合併◇行政改革◇第10次秋田市総合計画◇教育行政◇福祉行政◇「健康あきた市21」

小・中学校へ二学期制の導入を

問 二学期制は、じっくりと学習に取り組むことができるほか、長期休業も有効に活用できるようですが、小・中学校への採用に向け検討すべきではありませんか。

答 二学期制の導入については、16年度の全市立小・中学校での実施に向け、今年度から小学校6校と中学校3校で試行していますが、今後、その成果と課題を検討するため、試行している小学校、中学校の校長等で組織する協議会を8月に設置することとしています。その結果を踏まえ、全市的な取り組みとして

保護者等の理解を得ながら、二学期制実施のための条件整備に努めていきます。



今年度から二学期制を試行している高清水小学校

公共施設を禁煙にすべきでは

問 受動喫煙の害を防ぐため、市立病院、学校、市役所など市の公共施設での禁煙のあり方についてどのように考えているのですか。

答 今年の5月1日に施行された健康増進法では、喫煙者而非喫煙者の相互理解のもと、学校や体育館、病院等の不特定多数の方が利用する施設管理者には、受動喫煙を防止するための必要な措置を講ずる努力義務が課せられています。公共施設については、規模、構造、利用状況等さまざまですが、施設の社会的役割を十分に考慮した上で、施設の態様や利用者ニーズに応じた対策を講じるよう啓発していきます。

日本共産党 加賀屋千鶴子 秋田市議会議員団

◇市長の政治姿勢◇市町合併◇介護保険と高齢者福祉施策◇国民健康保険の問題◇秋田中央道路の建設◇住宅施策◇SARS（重症急性呼吸器症候群）の対応◇秋田ソウル便観光利用促進緊急対策事業

市町合併に関する情報の提供を

問 市町合併については、新市の建設計画や財政のシミュレーションなど正確な情報を示し、市民に議論の場と時間を保障し、判断を求めるべきではありませんか。

答 市町合併の推進に当たっては、法定合併協議会の協議状況等について「広報あきた」などを通じ、タイムリーに情報を提供していきます。また、今年中に新市の基本構想や財政計画を含んだ建設計画の素案を固める予定ですが、素案についてのパンフレットを1市2町の全戸に配布したいと考えており、来年1月以降は市内各地域で住民説明会を行うなど、合併に関する市民理解の促進に努めます。

国民健康保険の資格証明書の 交付をやめるべきでは

問 生活困窮者を「特別の事情」と認め、事実上保険証の取り上げを意味する「資格証明書」の交付はやめるべきではありませんか。

答 資格証明書は、滞納者に対して文書等による再三の接触を試みたにもかかわらず、納税相談等に応じない場合に交付しているものです。生活困窮者であることで「特別の事情」とすることについては国民健康保険法施行令の規定には該当しませんが、滞納者が納付相談に応じ、納付誓約に基づき保険税を納付している場合には、資格証明書の交付は行っていません。今後も滞納者との接触の機会を多くし、きめ細かな納付相談に努めていきます。

市政について聞きました

公明党秋田市議会 成沢淳子

◇市民との協働によるまちづくり◇合併問題◇少子化・子育て対策◇教育行政◇雇用対策◇北部地区の諸問題

市民との協働による

まちづくりを

問 市民の意見を施策に反映し、市民と協働でまちづくりをすべきですが、「市民公聴条例(仮称)」制定の進捗状況はどのようになっているのですか。

答 公約に掲げた市民公聴条例は、開かれた市政運営と幅広い市民の市政への参加を目的に、市の施策等の企画立案過程等において、市民が多様な意見や情報等を提案または提供できる機会を確保することを定める理念条例・政策基本条例として考えているものであり、16年度中の制定をめざして具体的検討に入っています。

飯島地区の狭隘な道路の整備を

問 飯島地区の緊急車両や除雪車が入れない道路を計画的に整備していくべきと思いますが、どのように取り組んでいくのですか。

答 飯島地区に、緊急車両等が入れない狭隘道路が数多くあることは認識しています。その大部分は私道等ですが、市道認定基準を満たす拡幅用地の寄付が得られれば、市道認定後整備していきます。また、市道認定基準に満たない拡幅整備には、拡幅用地の提供と共に私道等整備事業補助金交付制度の活用による整備の手法もあります。なお、現在市道である道路の拡幅整備には、拡幅用地の寄付が必要であり、土地所有者からの協力が得られれば、順次整備していきます。

ウインド21 佐原孝夫

◇市長の行政経営◇港湾を取り巻く諸問題◇教育問題

市町合併について

再度アンケート調査を

問 法定合併協議会における新市の将来構想・建設計画の素案が固まった時点で、両町民を含め、再度合併の是非を問うアンケート調査を実施すべきではありませんか。

答 新市の将来構想・建設計画に関しては、今年中に素案を策定する予定であり、その後に、全戸配布のパンフレットや各種広報媒体を通じて、計画素案に関する市民理解の促進に努めるとともに、住民説明会等を通じて市民意向の反映に努めていきます。さらに、市町合併の推進については、今年3月に実施した市民意向調査で多くの市民から賛意が示されていることから、再度アンケート調査を行う考えはありません。

ポートルネットワーク21事業で

海水浴場の設置を

問 向浜もしくは秋田マリーナ付近に海水浴場を設置する考えはありませんか。

答 向浜および秋田マリーナ付近は、県の港湾計画に基づいて、現在、整備が進められています。この中で、マリーナ北側は海洋レクリエーション施設として位置づけられており、将来は、マリンスポーツを楽しみながら海水浴も可能となります。

秋水会 小原 讓

◇危機管理体制◇市町合併◇行政組織等の改革◇農業生産システムの構築◇食農教育◇雇用創出◇除排雪◇追分駅前整備促進

行政組織等の改革を

問 支所の機能を拡充し、産業振興等を担当する職員を配置するなど地域の特性に合った総合行政を行える組織にすべきではありませんか。

答 多様化する市民ニーズへの迅速な対応が求められており、限られた人材や財源の効果的活用を前提に支所や地域センターの今後の役割を検討する必要があります。合併前に現在の支所等の再編や、機能強化等を含めた組織改革を行うことは考えていませんが、合併などによる今後の急激な社会状況の変化を見極めながら、適切な行政サービスや組織のあり方について研究していきます。

早期の除雪を

問 多くの市民が早期の除雪を望んでいることから、適時に除雪を実施し、冬の安全な生活道路の確保に努めるべきではありませんか。

答 除雪作業は、降雪状況、路面状況や気象予測を考慮し、効率のかつ経済的なタイミングで出動を指示しています。主要道路や歩道については、通勤通学の時間帯までに作業が完了できるよう指示していますが、降雪時間帯によってはその時間まで完了できない場合があります。また、除雪技術を向上させるため、講習会の回数をふやして業者およびオペレーターの指導に努めていきます。

委員会の委員を紹介します

議会運営委員会の委員は議運と表示しています。

厚生委員会

市民生活部、福祉保健部、環境部および市立秋田総合病院の各所管に属する事項を審査します。



◎小林一夫
(フォ21)



○小松 健
(秋水会)



榎 清
(秋水会)
議運



柏谷幸彦
(秋水会)
◎議運



安井貞三
(市民ク)



鳥井 修
(市民ク)



宇佐美洋二朗
(社会)



石川ひとみ
(社会)



芦田晃敏
(フォ21)
議運



米山七郎
(共産党)
議運



成沢淳子
(公明党)
議運

総務委員会

総務部、企画調整部、財政部、合併推進局、収入役室、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会および公平委員会の各所管に属する事項ならびに他の常任委員会の所管に属しない事項を審査します。



◎三浦芳博
(秋水会)



○土田 整
(フォ21)



荻原 守
(秋水会)



小原 讓
(秋水会)
議運



相原政志
(市民ク)



渡辺良雄
(市民ク)
議運



猪股竹作
(社会)
議運



加賀屋千鶴子
(共産党)



近江喜博
(公明党)



佐原孝夫
(ウイ21)

建設委員会

建設部、下水道部、都市整備部および水道局の各所管に属する事項を審査します。



◎小木田喜美雄
(秋水会)
議運



○花田清美
(市民ク)



長谷川昭一
(秋水会)



加賀谷正美
(秋水会)



鎌田修悦
(秋水会)



菊地達雄
(市民ク)



鈴木忠夫
(社会)



保坂直一
(フォ21)



佐々木勇進
(共産党)



石塚秀博
(公明党)

教育産業委員会

商工部、農林部、秋田公立美術工芸短期大学、教育委員会、農業委員会および交通局の各所管に属する事項を審査します。



◎菅原弘夫
(市民ク)



○渡辺正宏
(秋水会)



高橋智徳
(秋水会)



赤坂光一
(秋水会)



相場金二
(市民ク)
◎議運



新岡 雅
(社会)



塚田 勇
(フォ21)



明石 叡
(共産党)



堀井明美
(公明党)



前田喜蔵
(新社会)

◎は委員長、○は副委員長、()は会派名で、秋水会は秋水会、市民クは市民クラブ、社会は社会・市民連合、フォ21はフォーラム21、共産党は日本共産党秋田市議会議員団、公明党は公明党秋田市議会、新社会は新社会党・護憲連合、ウイ21はウインド21

委員会の 審査から

6月定例会の各常任委員会
で交わされた質疑応答の中か
ら、主なものを掲載していま
す。

総務委員会

問 合併協議会規約の委員
に関する規定のうち、「1市
2町の議会がそれぞれ推薦
する1市2町の議会の議員」
と「1市2町の長が協議し
て定めた学識経験を有する
者」の人数については、ど
う考えているのですか。

答 6月4日に開催された任
意合併協議会において、合併
協議会事務局の見解として、
法定合併協議会の人数構成に
ついては、本市および両町の
「執行部」「学識経験者」「議
員」のバランスがとれている
ことが望ましく、執行部であ
る長、助役および収入役が現
在9人であり、学識経験者を
8人程度と考えていることか
ら、議員からの委員数につい
ては、人数が確定している本
市および両町議会の議長並び
に副議長6人も含めて、10人

前後が望ましいという考え方
が了承されています。なお、
河辺・雄和両町の議長から、
法定合併協議会の議員の委員
数については、秋田市、河辺
町、雄和町それぞれ同数であ
ることを願いたいとの要望が
ありました。

厚生委員会

問 住民票や印鑑登録証明
書の自動交付機を本庁、市
民サービスセンターに設置
することですが、コン
ビニや他の公共施設への設
置など今後の方針をどう考
えているのですか。

答 自動交付機は16年度にも
2台の設置を予定しています
が、設置場所については検討
中です。17年度以降の設置に
ついては、計4台の自動交付
機の実績を勘案して決定する
予定です。また、コンビニへ
の設置についてですが、自動
交付機はある程度スペースを
要するものであり、さらに国
では自動交付機の設置につい
て公的施設を中心に考えてお
り、他都市でも本庁舎以外で
は図書館など土、日曜日に開
放している施設への設置が多
いことから、現時点ではコン
ビニへの設置には時間を要す
るものと考えています。

教育産業委員会

問 秋田ソウル便観光利用
促進緊急対策事業について、
秋田空港と青森空港の搭乗
率を比較すると、平成15年
4月のデータでは、秋田空
港が28・6%、青森空港が
50・2%と搭乗率に差があ
りますが、どのような理由
によるのですか。

答 青森では、1つの企業が
ホテル、ゴルフ場、バスなど
を全て経営していることによ
り、コストの軽減につながり、
旅行商品が安く抑えられてい
るケースがあるのに対し、秋
田の旅行商品は高めに設定さ
れているものと考えています。
そのため、今回は宿泊代の負
担軽減を図り、それを契機と
して観光客の誘致を促進しよ
うとするものです。

建設委員会

問 (仮称)拠点センター内
に設置を予定している市民
サービスセンターの機能は
どのようなものになるの
ですか。

答 市民サービスセンターに
は、行政窓口機能や相談機能、
市民の暮らしにかかわる情報

の提供機能を持たせることと
しており、詳細な業務内容は、
現在、担当部局と詰めていま
す。具体的には、行政窓口機
能として、戸籍、住民記録、
印鑑登録、市税等の各種証明
書の発行や、福祉等に関する
窓口業務の一部を行うこと。
相談機能として、苦情、陳情、
要望等の処理を除いた、行政
全般に関する相談窓口の設置。
情報機能として、情報誌を置
いたり、コンピュータを設置
し、インターネット等を活用
した情報のやりとりができる
場を提供したいと考えていま
す。

お知らせ

請願・陳情の 提出について

請願書・陳情書は趣旨を具
体的に記載し、提出年月日、
提出者(代表者)の住所を記
載、氏名については署名また
は記名押印の上、定例会開会
の3日前までに議長あてに提
出してください。なお、請願
書の場合には、紹介議員の署
名または記名押印が必要とな
ります。

次回の定例会は

9月の予定です

編集委員会から



新メンバーになりました

委員長 三浦 芳博
副委員長 明石 叡
花田 清美
石川ひとみ
土田 整
堀井 明美

「あきた市議会だより」を
お読みいただきまして、まこ
とにありがとうございます。
市民の皆様と議会を結ぶ役目
をしているのがこの「市議会
だより」です。開かれた議会
にとの思いの中で、わかりや
すく読みやすい紙面づくりに
努力をいたします。

(委員長)